



各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
 代表者名 代表取締役社長 吉尾 春 樹
 (JASDAQ・コード 7527)
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 緒 方 友 一
 TEL 092-714-6236

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は下記のとおり特別損失を計上することになりましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 8 月 9 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社は、平成 23 年 9 月期において、次のとおり特別損失を 451,032 千円計上いたします。

科目	金額(千円)	備考
固定資産売却損	431,546	本社土地・建物(福岡市中央区)の売却に伴い発生した損失であります。
たな卸資産除却損	15,647	システム開発の仕掛品について、契約形態の変更等に伴い除却損を計上しております。
その他	3,837	資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額その他を計上しております。
合計	451,032	

なお、上記のうち固定資産売却損につきましては、平成 23 年 8 月 9 日付「固定資産の譲渡、特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表しております。

2. 平成 23 年 9 月期通期業績予想数値の修正(平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,117	39	24	△398	△11.96
今回発表予想(B)	1,002	2	4	△434	△13.06
増減額(B-A)	△115	△37	△20	△36	—
増減率(%)	△10.3	△94.9	△83.3	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 9 月期)	1,005	17	22	9	0.27

3. 修正の理由

当事業年度におきましては、企業の IT 投資に対する慎重な姿勢が一層強まり、新規案件の先送りや予算の縮小等、厳しい事業環境が続きました。

売上面におきましては、一部のお客様については震災等の影響を受け、当初見込んでいた案件の受注時期の遅れ、規模の縮小、契約内容の見直しなどが生じました。

利益面におきましては、お客様のシステムや保守サービスに対する品質の要求水準が高まってきていることで開発・保守作業が増加し、原価が膨らみました。また、システム開発の契約形態変更に伴い仕掛品の一部を除却したことにより、特別損失としてたな卸資産除却損 15 百万円を計上いたしました。

これらにより、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益とも、前回発表予想を下回りました。

以 上